

2019年度 構造設計1級建築士 法適合確認 対策講座 【日曜コース】日程表(4月開講)

●早期受講

・先行講座(構造設計1の「構造力学」(3時間))を2018年7月上旬より先行受講可能(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1	2018. 7月 月上旬~	1時間	構造力学	トラス、振動・剛性マトリックス、座屈	代表的な構造力学の問題解法を確認する
2		1時間		たわみ、降伏と終局	
3		1時間		曲げによる降伏と終局、水平力の分担	

・構造設計1級建築士 必修項目習得講座(12.5時間)(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1	2018. 10月 下旬~	1.5時間	構造力学	静定構造物、断面の性質と応力度、部材の変形、不静定構造物1	建築構造の基本事項を確認する
2		2.0時間		不静定構造物2、座屈、振動、骨組の塑性解析	
3		2.0時間		構造設計の基礎、構造計画等	
4		1.75時間	各種構造・材料	鉄骨造	
5		1.75時間		鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造	
6		1.75時間		基礎構造	
7		1.75時間		木造、その他の構造等、建築材料	

●構造設計1級建築士 法適合確認 対策講座 (2019年)

回数	日程		時間	科目	内容	学習目標等	
	4月開講						
1	4/14(日)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認1	ガイダンス 許容応力度計算1~4(荷重外力、応力計算、使用上の支障) 耐震二次設計1・2(RC造の耐震計算ルート他) 保有水平耐力計算1・2(崩壊荷重の計算他)	<ul style="list-style-type: none"> 各項目について出題ポイントを理解し、解答力を高める 計算問題について手計算での手順をマスターする 講義の流れ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">当週完結確認テスト</div> ポイント集と黄色本を活用した講義&例題演習 ↓ 演習テスト 演習テスト ↓ 演習テスト解説 演習確認問題 ↓ フォローアップ学習 復習テスト	
2	4/28(日)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認2	保有水平耐力計算3~5(S造・RC造の保有水平耐力計算) 基礎構造1~3(地盤、杭、直接基礎) 鉄骨造1~5(許容応力度計算、保有水平耐力計算他)		
3	5/12(日)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認3	鉄骨造6・7(柱脚、冷間成形角形鋼管他) 鉄筋コンクリート造1~3(剛性、靱性、ピロティ他) 鉄骨鉄筋コンクリート造1・2(耐力、各部の設計他) 免震構造・制振構造(減衰他)/限界耐力計算/非構造部材 経験記述(構造設計業務についての記述)		
4	5/26(日)	9:00~13:00	4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了考査(1)	2018年度模擬修了考査(1)(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 本考査の予想問題での実戦形式演習と添削で、中間期での到達度確認と学習対策を行う 添削あり
5	8/4(日)	9:00~13:00	4時間(演習3h+解説1h)	法適合確認4	2014年度修了考査(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 本番形式でのアウトプットトレーニングを過去修了考査問題を利用して行い、実戦力を高める
6	8/18(日)	9:00~13:00	4時間(演習3h+解説1h)	法適合確認5	2015年度修了考査(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 添削を受け、到達度確認と記述答案、計算手順の修正を図る
7	9/1(日)	9:00~13:00	4時間(演習3h+解説1h)	法適合確認6	2016年度修了考査(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 講義の流れ 修了考査演習 ↓ 解説 添削あり ↓ フォローアップ学習
8	9/15(日)	9:00~13:00	4時間(演習3h+解説1h)	法適合確認7	2017年度修了考査(法適合確認)演習・解説		
9	9/29(日)	9:00~13:00	4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了考査(2)	2018年度模擬修了考査(2)(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 本考査の予想問題での実戦形式演習と添削で、到達度確認と最終修正を図る 添削あり

※講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

■ご注意

構造設計1級建築士講習テキスト(通称:青本)は、本講座の教材に含まれません。なお、本講座の教材である「ポイント集」「修了考査問題集」に掲載している青本での該当するページ番号は、前年度の青本をお持ちの方向けの参考情報です。お持ちでない方は、本講座の受講には支障ありませんが、当年度版配付後にご活用下さい。

9月(公財)建築技術教育普及センター講習受講(2日間)
10/20(日)(予想) 構造設計1級建築士講習 修了考査

2019年度 構造設計1級建築士 法適合確認 対策講座 【水曜コース】日程表(4月開講)

●早期受講

・先行講座(構造設計1の「構造力学」(3時間))を2018年7月上旬より先行受講可能(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1	2018. 7月 月上旬~	1時間	構造力学	トラス、振動・剛性マトリックス、座屈	代表的な構造力学の問題解法を確認する
2		1時間		たわみ、降伏と終局	
3		1時間		曲げによる降伏と終局、水平力の分担	

・構造設計1級建築士 必修項目習得講座(12.5時間)(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1	2018. 10月 下旬~	1.5時間	構造力学	静定構造物、断面の性質と応力度、部材の変形、不静定構造物1	建築構造の基本事項を確認する
2		2.0時間		不静定構造物2、座屈、振動、骨組の塑性解析	
3		2.0時間	各種構造・材料	構造設計の基礎、構造計画等	
4		1.75時間		鉄骨造	
5		1.75時間		鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造	
6		1.75時間		基礎構造	
7		1.75時間		木造、その他の構造等、建築材料	

●構造設計1級建築士 法適合確認 対策講座 (2019年)

回数	日程		時間	科目	内容	学習目標等	
	4月開講						
1	4/17(水)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認1	ガイダンス 許容応力度計算1~4(荷重外力、応力計算、使用上の支障) 耐震二次設計1・2(RC造の耐震計算ルート他) 保有水平耐力計算1・2(崩壊荷重の計算他)	<ul style="list-style-type: none"> 各項目について出題ポイントを理解し、解答力を高める 計算問題について手計算での手順をマスターする 講義の流れ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">当週完結確認テスト</div> ポイント集と黄色本を活用した 講義&例題演習 ↓ 演習テスト 演習テスト ↓ 演習テスト解説 演習確認問題 ↓ フォローアップ学習 復習テスト	
2	5/1(水)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認2	保有水平耐力計算3~5(S造・RC造の保有水平耐力計算) 基礎構造1~3(地盤、杭、直接基礎) 鉄骨造1~5(許容応力度計算、保有水平耐力計算他)		
3	5/15(水)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認3	鉄骨造6・7(柱脚、冷間成形角形鋼管他) 鉄筋コンクリート造1~3(剛性、靱性、ピロティ他) 鉄骨鉄筋コンクリート造1・2(耐力、各部の設計他) 免震構造・制振構造(減衰他)/限界耐力計算/非構造部材 経験記述(構造設計業務についての記述)		
4	5/29(水)	9:00~13:00	4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了考査(1)	2018年度模擬修了考査(1)(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 本考査の予想問題での実戦形式演習と添削で、中間期での到達度確認と学習対策を行う <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">添削あり</div>
5	8/7(水)	9:00~13:00	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認4	2014年度修了考査(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 本番形式でのアウトプットトレーニングを過去修了考査問題を利用して行い、実戦力を高める
6	8/21(水)	9:00~13:00	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認5	2015年度修了考査(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 添削を受け、到達度確認と記述答案、計算手順の修正を図る
7	9/4(水)	9:00~13:00	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認6	2016年度修了考査(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 講義の流れ 修了考査演習 ↓ 解説 添削あり ↓ フォローアップ学習
8	9/18(水)	9:00~13:00	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認7	2017年度修了考査(法適合確認)演習・解説		
9	10/2(水)	9:00~13:00	4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了考査(2)	2018年度模擬修了考査(2)(法適合確認)演習・解説		<ul style="list-style-type: none"> 本考査の予想問題での実戦形式演習と添削で、到達度確認と最終修正を図る <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">添削あり</div>

※講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

■ご注意

構造設計1級建築士講習テキスト(通称:青本)は、本講座の教材に含まれません。なお、本講座の教材である「ポイント集」「修了考査問題集」に掲載している青本での該当するページ番号は、前年度の青本をお持ちの方向けの参考情報です。お持ちでない方は、本講座の受講には支障ありませんが、当年度版配付後にご活用下さい。

9月(公財)建築技術教育普及センター講習受講(2日間)
10/20(日)(予想) 構造設計1級建築士講習 修了考査